

知っていますか？「やさしい日本語」

都内在住外国人は約65万人と増加傾向にあり（2024年1月現在）、国籍・地域も多様化しています。

日本人と外国人が地域でともに暮らし活躍する多文化共生社会の実現には、お互いに歩み寄りの気持ちを持ちながらコミュニケーションをとる「やさしい日本語」の活用が重要です。



やさしい日本語イメージキャラクター「やさカニくん」

やさしい日本語は、**難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮したわかりやすい日本語** のことです。1995年の阪神・淡路大震災の際、緊急速報や避難指示を理解できずに多くの外国人が被害を受けたことから、外国人にできるだけ早く正しい情報を伝えられるよう考え出され、東日本大震災において、意義が再確認されました。現在では災害時のみならず、様々な分野で活用が広がっています。

例

土足厳禁 -----> 靴を脱いでください。
地震です。高台に避難してください。-----> 地震です。高い所に逃げてください。

やさしい日本語についてもっと知りたい方は、

「東京都多文化共生ポータルサイト（TIPS）」の「やさしい日本語」コーナーをご参照ください！



TIPS for Tokyo Life

Tokyo Intercultural Portal Site
東京都多文化共生ポータルサイト

<https://tabunka.tokyo-tsunagari.or.jp/yasanichi/about.html>



※ やさしい日本語の活用事例や活用する際に役立つツールなどを紹介しています。



やさしく伝えるためのポイント動画



やさしい日本語事例集



チラシ等を作成する際に使えるイラスト集